

別 紙

「令和3年度第38回九州高等学校選抜剣道大会について」(事務連絡)

1 大会の開催及び運営について

(1)開催について

新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、国や県のスポーツイベント開催の指針に従い、開催することとする。
ただし、感染状況等によっては中止もあり得る。中止、観客の入場区分等決定については、令和4年1月下旬(1月20日(木)予定)までにする。

(2)運営について

①会場使用にあたっては、会場であるシーハットおおむらの施設使用規定・運営方針並びに新型コロナウイルス感染防止対策に沿って使用する。

②開閉会式の実施について

- ・入場行進は行わず、フィジカルディスタンスを確保し、女子団体選手のみ整列させる。
- ・挨拶等は最小限にとどめる。

③練習会場・練習時間・竹刀検量については、別途指示する。

④審判会議・監督会議は必要最小限の内容で実施する。

⑤観客について、選手以外の1, 2年生の部員は会場には入れない。(高3も不可) 今大会出場選手につき1名の保護者のみ認める。(男女の保護者の応援を入れ替えることもあり)

- ・観客席では許可された席での応援を認める。密集しての応援、声を出しての応援等を行わない。従わない場合は、館外への退場を命ずることがある。

⑥大会出場承諾を得ていないものは参加できない。(事前に校長・保護者・本人の参加承諾書<様式:各県新人大大会様式>を得ること)

⑦開場時間を両日共に8時30分とする。

⑧入場制限を行うため、大会期間中、ライブ配信を行う。

2 入場制限について

(1)上記⑤で認めた者以外の観客席への入場および観戦は認めない。

(2)個人戦 1 名のみ参加の場合は、練習相手(1 名)の会場への入場を認める。2名以上参加の場合は、練習相手の入場は認めない。

(3)監督、コーチ、顧問の人数の制限を設け、最大4名までとする。

(例 ○○高校、男女団体戦出場・個人戦男子2名女子1名出場でも最大4名とする。5名以上は認めない。)

(4)視察(上級学校の関係者等)については、事前に申請があった場合のみ認める。ただし、検温等の健康チェックを行い、異常がなかった場合のみとする。試合場への入場は認めない。

3 鏑迫り合いについて

(1)全日本剣道連盟の示す試合の指針(新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法)および全国高等学校体育連盟剣道専門部の申し合わせ事項に沿って試合を行う。

(2)試合者は、鏑迫り合い並びに身体接触を伴う状況が発生した場合は、直ちに打突するか速やかに分かれること。指導者は、生徒への指導を徹底すること。

4 新型コロナウイルス感染防止対策について

別添(感染防止ガイドライン)を熟読の上、大会に参加すること。

5 その他

(1)監督・選手の宿泊は、必ず大会本部を通して行うこと。(第38回九州高等学校選抜剣道大会宿泊申込書より)

(2)関係者は、大会の安全な運営に全力を尽くし、競技以外(観光や食事)についても長崎県の感染症対策を厳守し、大会関係者全員の健康と安全を最優先した大会運営並びに参加に努めること。